

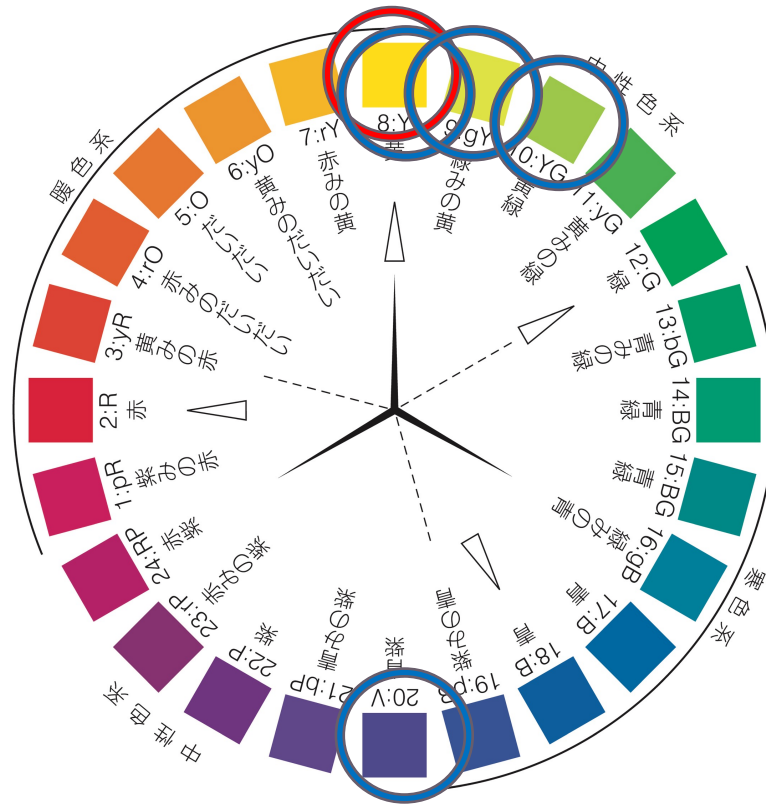
# 子育てカラークリエイター

第2回

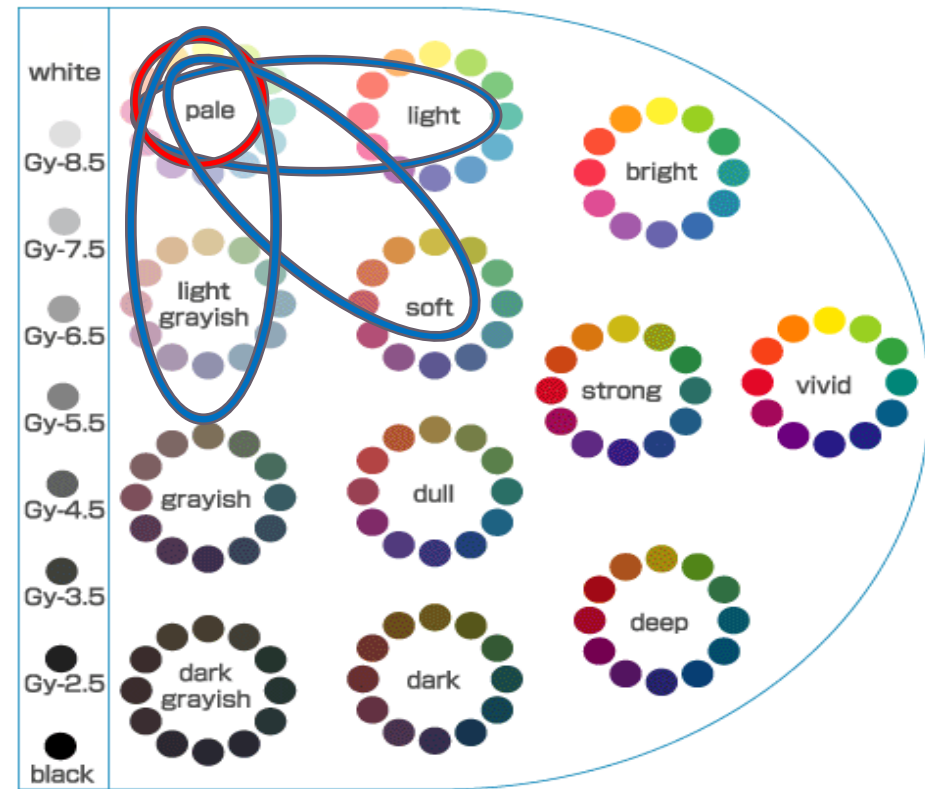
カラーコーディネート



## 色相差とは

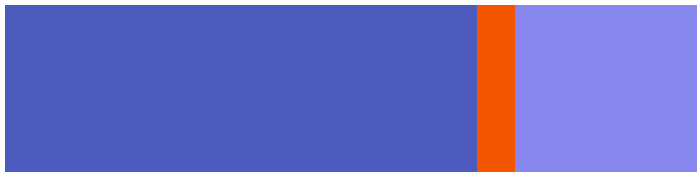


## 隣接したトーンとは



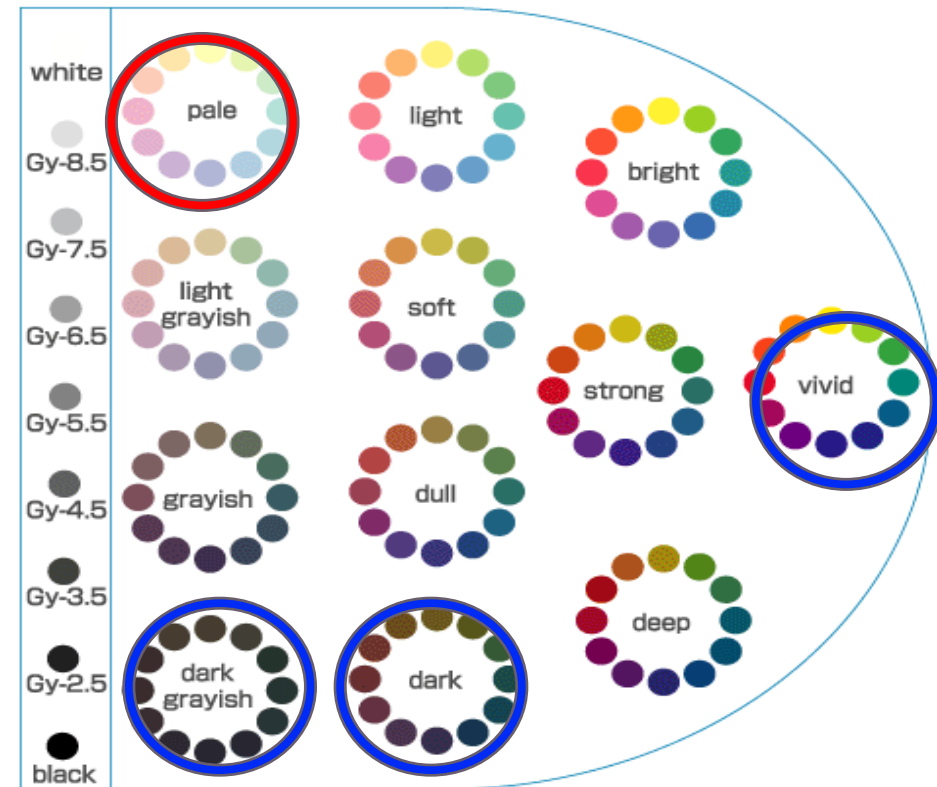
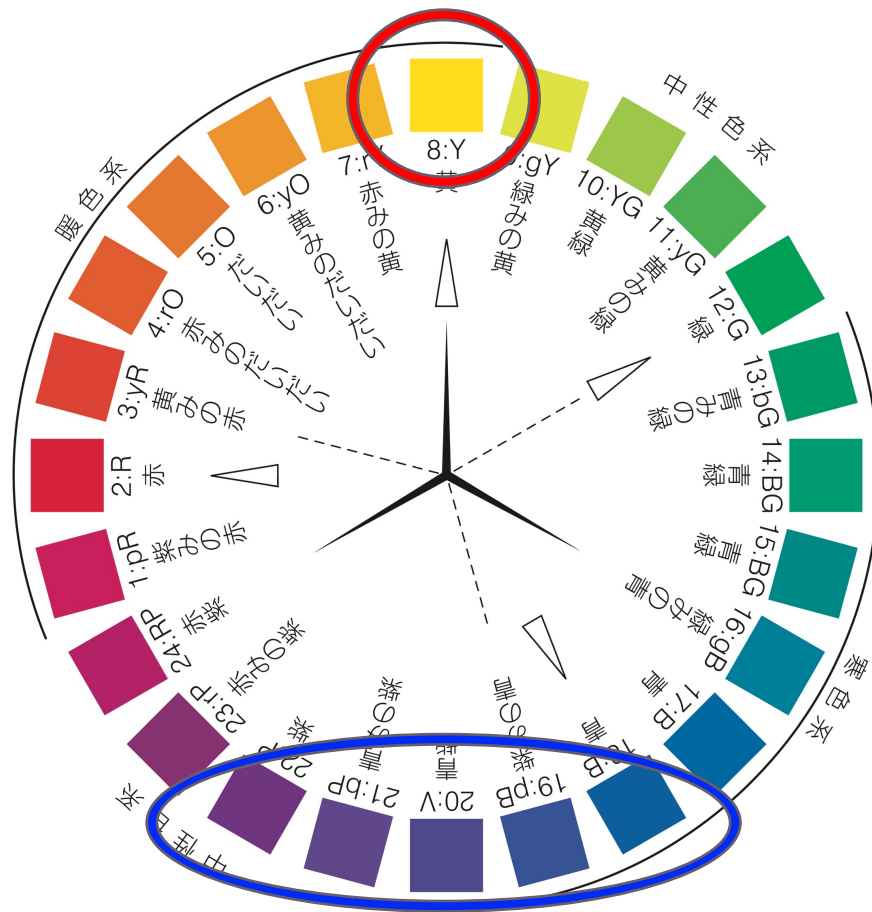
# アクセント

強調する・引き立たせる 目立たせるなどの意味。  
単調な配色または、平凡な配色に  
少量の対照的（色相またはトーン）な色を  
加えることで配色に焦点を与え  
全体を引き立てる技法のこと。



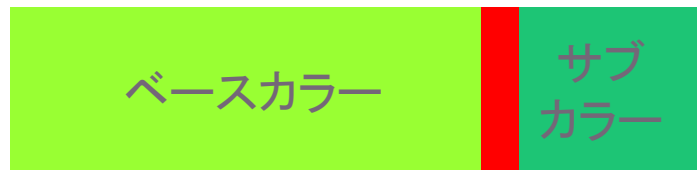
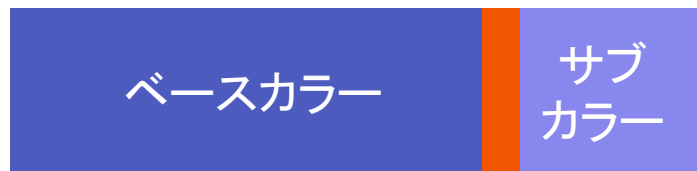


# 対象的な色、対照的なトーンとは？



# アクセント

強調する・引き立たせる 目立たせるなどの意味。  
単調な配色または、平凡な配色に  
少量の対照的（色相またはトーン）な色を  
加えることで配色に焦点を与え  
全体を引き立てる技法のこと。



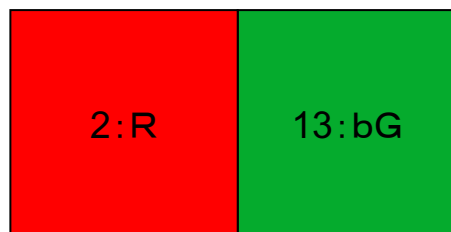
# セパレーション

分離させる・引き離すという意味。

似通った複数の色や高彩度同士の配色の場合に

主に無彩色（モノトーン）

あるいはメタリックカラーなどを一色挿入することで  
くっきりと明快な印象を与える。



COLOR

COLOR

※この技法は  
色覚異常の方や高齢者  
または色覚が育っていない  
赤ちゃんにも見やすいため

注意が必要な危険な場所  
などにも適しています。

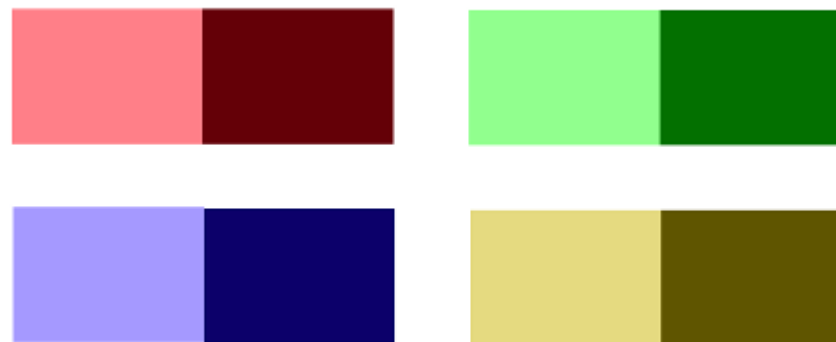


# トーン・オン・トーン

「トーンオントーン」とは  
「トーンの上にトーンを重ねた」  
という意味合いの配色。

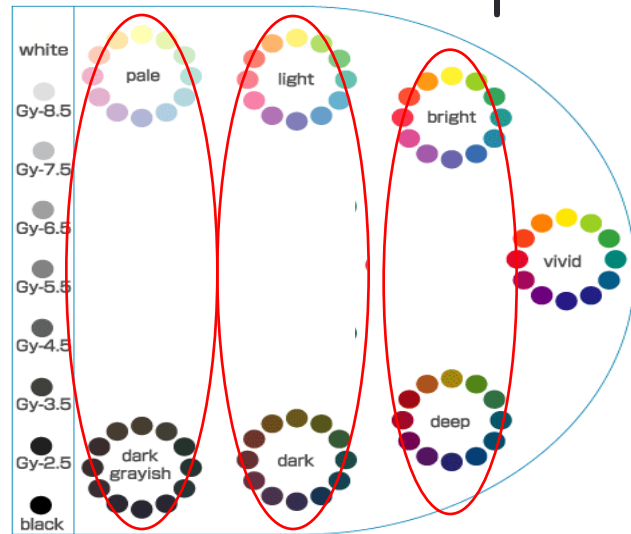
同系色の濃淡配色で  
統一感のある配色になる。

簡単で使いやすい配色技法。





# トーン・オン・トーン



# トーン・イン・トーン

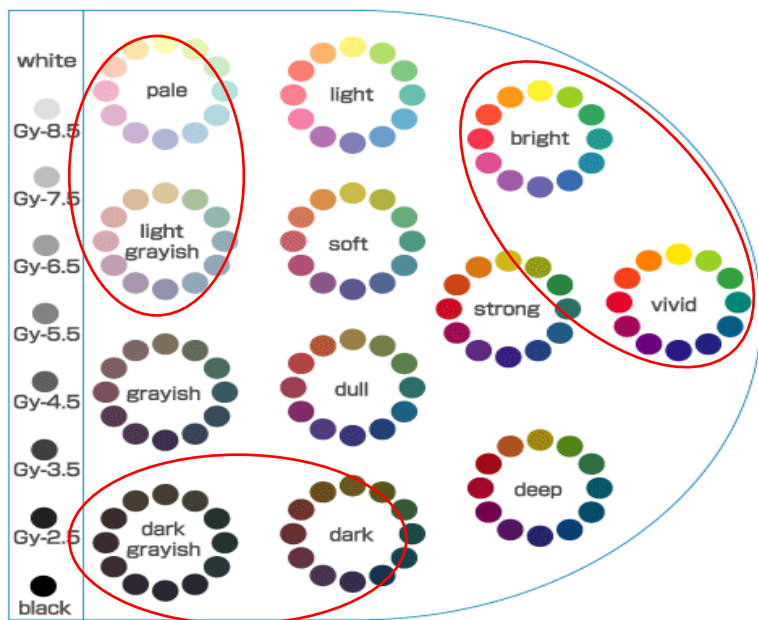
同じ様なトーンで色相が異なる色を  
合わせる配色方法。

トーンは  
同じような印象やイメージ  
感情効果を持っているため  
イメージ表現が行いやすくなる。

伝えたいイメージやテーマが  
決まっているときにおすすめ。



# トーン・イン・トーン



# トータル配色

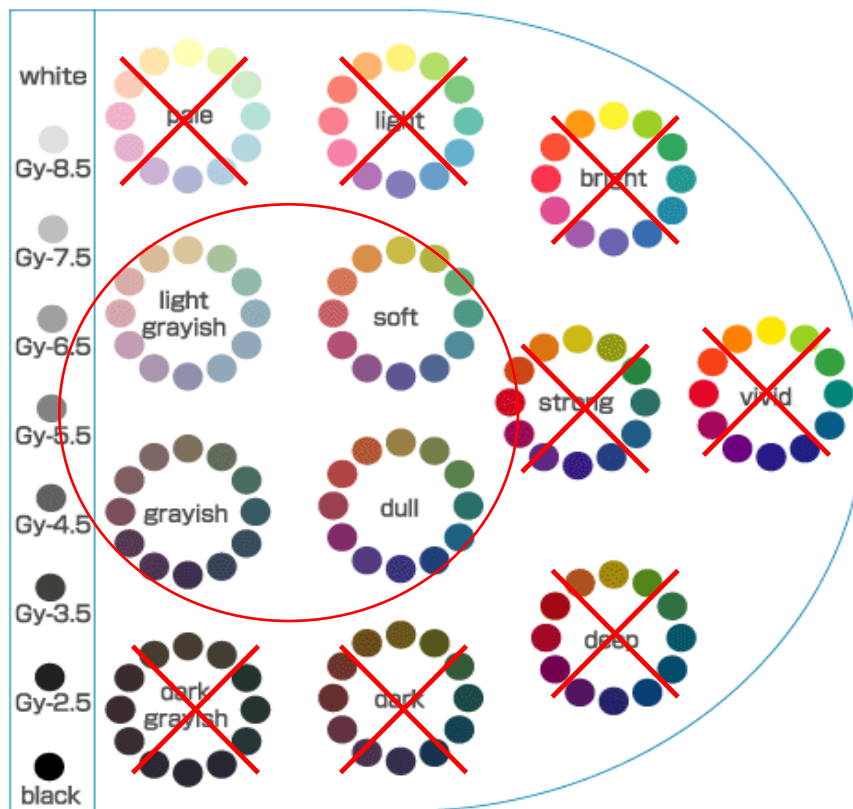
トータル配色は中明度・中～低彩度の  
中間色を使用した配色方法。

落ち着いた雰囲気の色になる。





# トータル配色

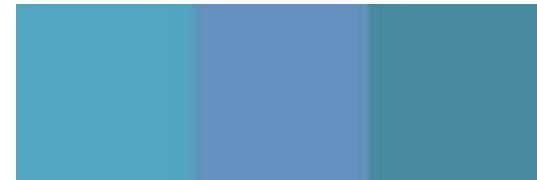


# カマイユ配色

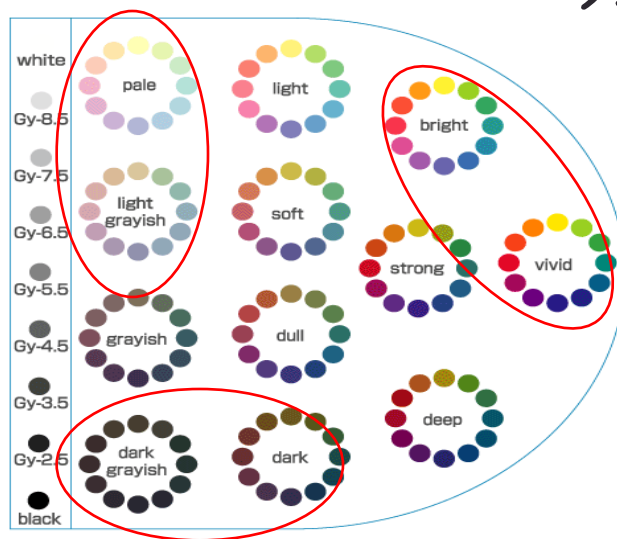
カマイユ（camaieu、フランス語）とは、  
単色染め、単色画法のこと。

ほぼ同じ色で  
遠くから見ると単色に見えるが

近くで見ると違いが感じられ  
優しいリズム感のある配色になる。



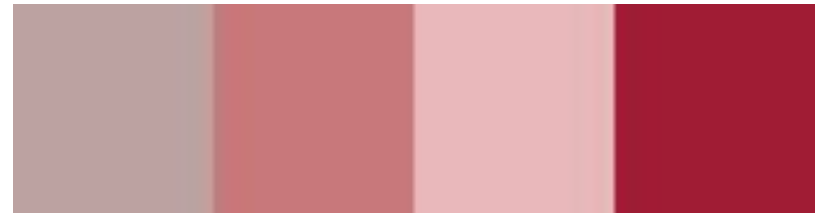
# カマイユ配色



# フォ・カマイユ配色

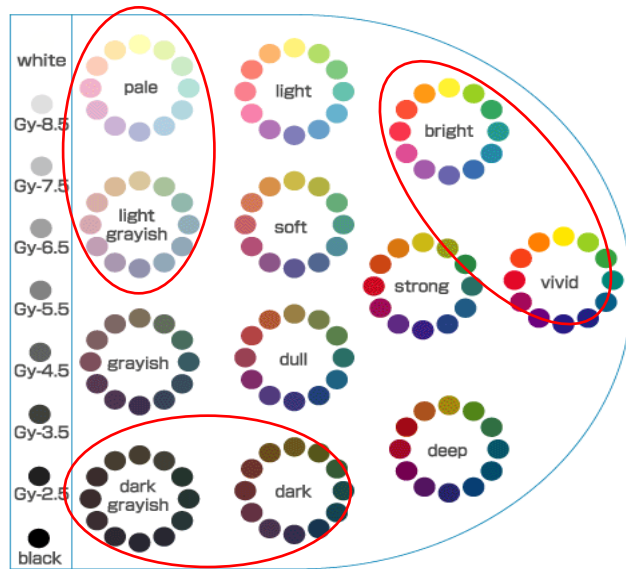
フォカマイユ配色のフォ（faux）は  
「偽物の」「まがいものの」という意味。

カマイユ配色よりも、色相差・トーン差を  
少し大きくした配色。





# フォ・カマイユ配色



# レピュテーション

- 「repeat」が語源で「くり返し」を意味し  
2色以上の配色をくり返す技法。

色の組み合わせが悪く感じる配色でも  
リピートすることでリズム感が生まれ  
調和のとれた配色になる。



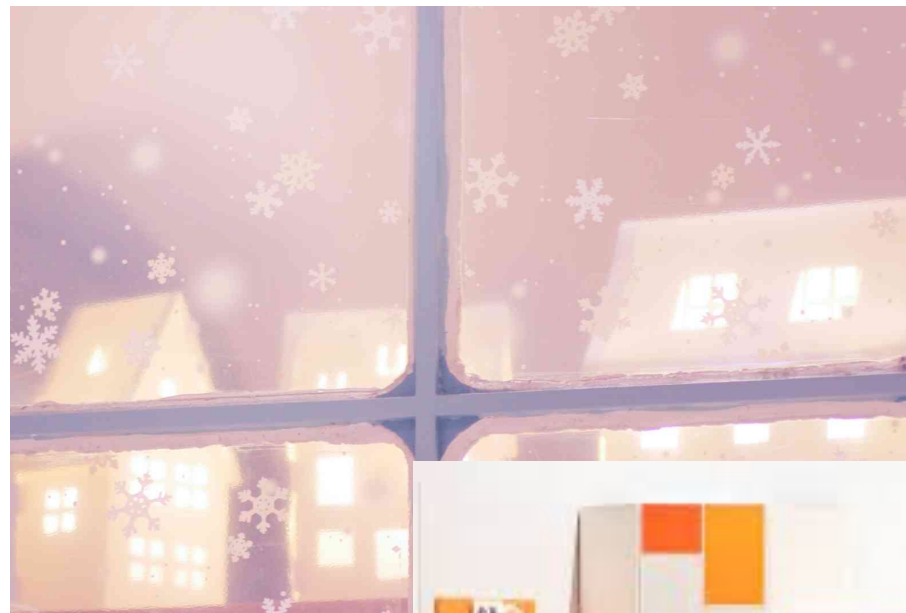
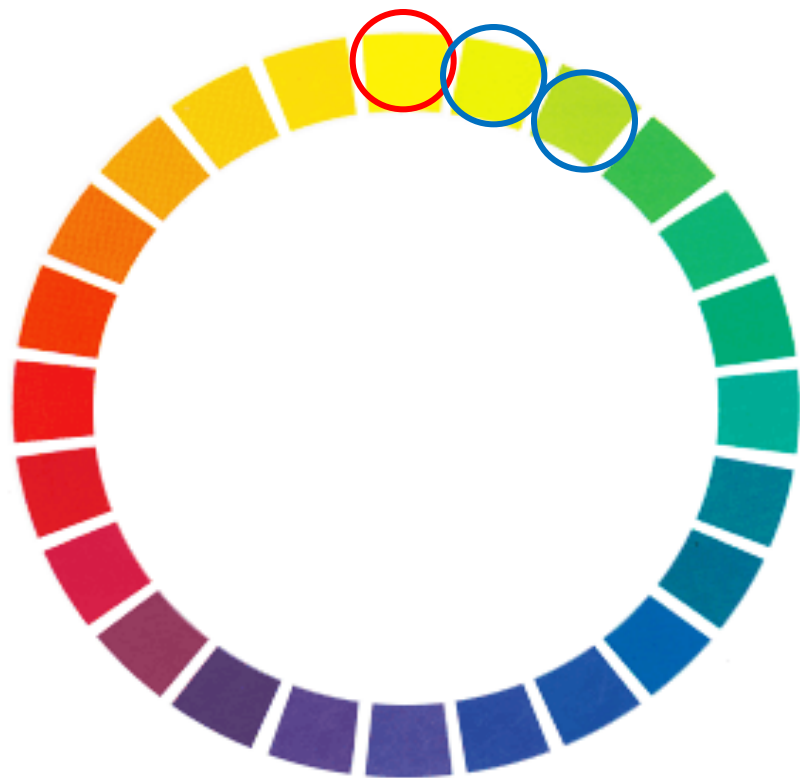
# ドミナント・カラー

カラー（色相）を統一した配色。  
「ドミナント」とは  
「支配する」という意味。

同じ色相でまとめトーンで変化を付ける。  
色相差が少なく  
まとまった印象の配色になる。



# ドミナント・カラー





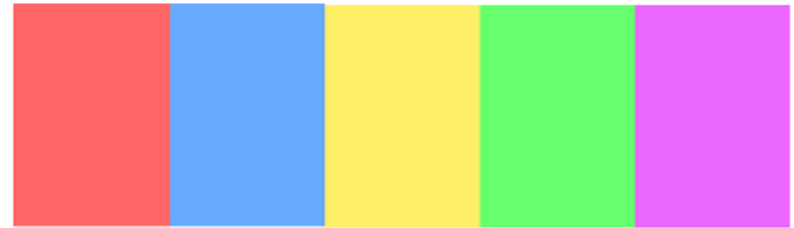
# ドミナント・トーン

トーン（色調）を統一した配色。  
「ドミナント」とは「支配する」という意味。

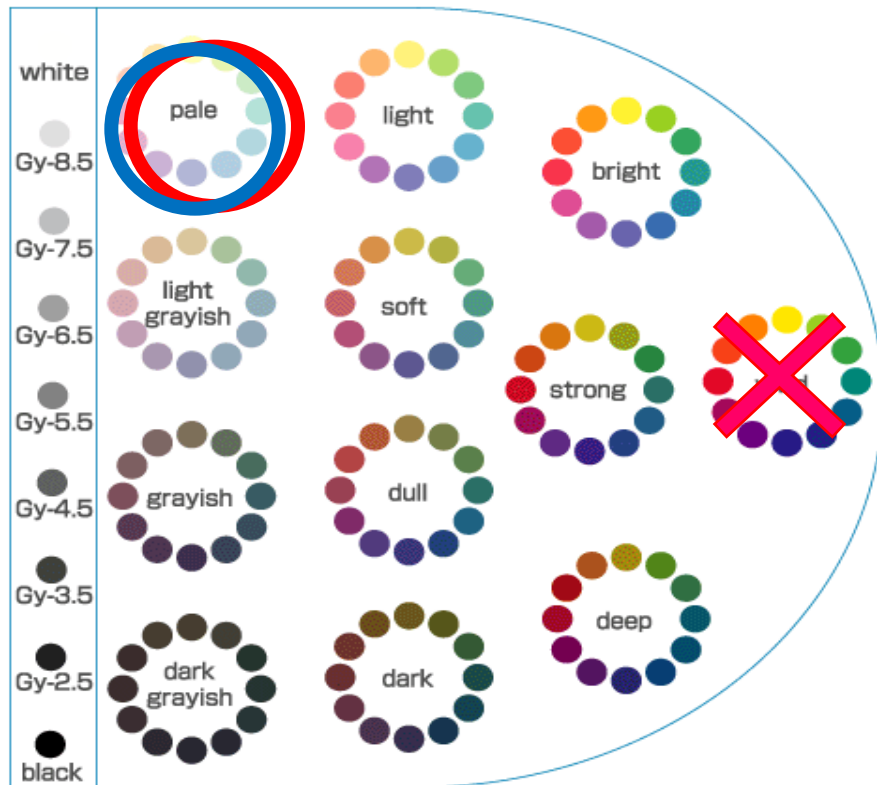
同じトーンでまとめて、色相で変化を付ける。

トーンの持つイメージを印象付けられる。

トーンを揃えることで  
まとまりのある雰囲気になる。



# ドミナント・トーン



次回…

